

【企画展】日本美術院創立120年記念 日本画の挑戦者たち —大観・春草・古径・御舟—

[Thematic Exhibition] 120th Anniversary of the Japan Art Institute Exhibition: Challengers in Nihonga - Taikan, Shunsō, Kokei, and Gyoshū

御舟作品の白眉《名樹散椿》（重要文化財）からネーミングされ、ロゴにも御舟の文字を使用した「Cafe椿」は、美術鑑賞の余韻のなかで、お茶とスイーツ、ランチが楽しめるカフェ。季節や開催中の展覧会にちなんだオリジナルメニューをご用意しています。

特に和菓子は、青山の老舗菓匠「菊家」に特別にオーダーした「Cafe椿」オリジナルです。また、素材と季節感にこだわった、女性にやさしいランチメニューもおすすめです。テーブル、チェア、カウンターなどは、イタリア・カッシーナ・イクスシー社に

特注し、美術館ロビーでおしゃれな佇まいを見せています。ガラス越しにまるでオープンカフェのように季節のうつろいがよく眺められる、42席の静かなスペース。

お気軽にお立ち寄りください。

敦盛 Atsumori

出陣前に幸若舞「敦盛」を舞う信長。白地のきんとんと透明感のある寒天で小袖の模様を表しました。
(黒糖風味大島あん)



安田鞞彦
《出陣の舞》

Yasuda Yukihiko
Oda Nobunaga Dancing before His Departure for the Front



小夜 Sayo

小林古径の代表作《清姫》をイメージした可愛い和菓子です。杏の優しい酸味がさわやかな味わいです。
(杏入り白あん)



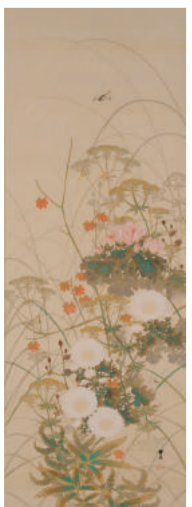
小林古径
《清姫》のうち「寝所」

Kobayashi Kokei
Scenes from the Legend of Kiyohime: Sleeping Quarters



風の色 Kaze-no-Iro

秋風の中、ささやき合うように揺れる草花に赤トンボを添えて趣を表現しました。上品で控えめな甘さの仕上がりです。
(こしあん・錦玉羹)



木村武山
《秋色》

Kimura Buzan
Autumn Colors



秋のおとずれ Aki-no-Otozure

色とりどりの紅葉をかたどった一品。秋の深まりとともに、中の葉が色づく変化をお楽しみください。
(葛入り錦玉羹・淡雪羹・練切り)
※卵を使用しています。



富取風堂
《もみぢづくし》

Tomitori Fūdō
Autumn Foliage



まさり草 Masarigusa

華やかに咲く花の姿を和菓子にしました。まさり草は菊の古名です。中に柚子あんをしのばせ、淡雪羹で作った蝶を添えました。
(柚子あん・淡雪羹)
※卵を使用しています。



速水御舟
《和蘭陀菊図》

Hayami Gyoshū
Chrysanthemums



※作品はすべて山種美術館蔵

All works are the property of the Yamatane Museum of Art.

[その他のメニュー]

- ◎ コーヒー（京都・スマート珈琲） ¥650
- ◎ 抹茶 ¥750
- ◎ 丸子紅茶 ¥650
- ◎ 今月のお茶 ¥650
- ◎ お茶セット ¥1,000
- ◎ お抹茶セット ¥1,100
- ◎ ケーキセット ¥1,200
- ◎ 季節のにゅう麺 ¥1,250 など

和菓子のテイクアウト承ります 1個 ¥510